

時間割コード	KB9001	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	L	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	ライフデザイン				
担当教員（ローマ字表記）	菊池 美也子				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私（L1）

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。
--

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回	〔ガイダンス, 社会人としての姿勢〕 シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義
第2回	〔働くことを知る①〕 多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス
第3回	〔働くことを知る②〕 地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン
第4回	〔多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①〕 ※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
第5回	〔多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②〕 ※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
第6回	〔学外学修を計画する〕 iOPクォーターに向けて学外学修を計画する
第7回	〔キャリアプランニング①〕 大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想
第8回	〔キャリアプランニング②、まとめ〕 自らのキャリアの構想, 試験
	【授業外学修】 (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。

(3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

(1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。

(2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

A+ : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9002	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	L	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	ライフデザイン				
担当教員（ローマ字表記）	菊池 美也子				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私（L2）

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義
- 第2回 【働くことを知る①】
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス
- 第3回 【働くことを知る②】
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン
- 第4回 【多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第5回 【多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第6回 【学外学修を計画する】
iOPクォーターに向けて学外学修を計画する
- 第7回 【キャリアプランニング①】
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想
- 第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】
自らのキャリアの構想, 試験

【授業外学修】

- 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。

(3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

(1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。

(2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

A+ : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9003	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	P(国語・数学・理科・保健・音楽・教実)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育(基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員(ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私(P1)

授業の概要/Course Overview

社会・地域の持続的な発展に貢献できる職業人として主体的に生きるために、必要な法や社会制度について知るとともに、男女共同参画、グローバル化、ダイバーシティ等の視点から社会の実情およびワークライフバランス等の考え方を広く学び、倫理観や総合的判断力を身につけて、自らのキャリアデザインを可能にするための基盤を得る。

キーワード/Keyword(s)

働くことの意義、雇用の多様化、教員、ワークライフバランス、キャリアビジョン、キャリア教育、地域、iOP、学外活動、キャリアプランニング

到達目標/Learning Objectives

- ・職業人として主体的に生きるために必要な法や社会制度、現代社会の実情について理解している
- ・働くことの意義、多様な職業、ワークライフバランスについて理解している
- ・地域で教員として働くことの意義を理解している
- ・大学での学びを活かして卒業後の自らのキャリアについて考えることができる

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回(4/15)〔ガイダンス、社会人としての姿勢①〕
シラバスを用いたガイダンス、働くことの意義
- 第2回(5/8)〔社会人としての姿勢②〕
多様な職業、雇用の多様化、ワークライフバランス
- 第3回(5/20)〔働くことを知る〕
自分を知る：簡単な自己分析を実施する
- 第4回(6/3)〔地域の教育関係職業人を迎えてキャリアを考える①〕
教員の魅力、教員としての働き方とキャリアを考える(水戸市内小学校長、若手教員など)
- 第5回(6/17)〔地域の教育関係職業人を迎えてキャリアを考える②〕
地域(茨城県)で教員として働くことの意義、働き方改革(県教委など)
- 第6回(7/1)〔教えるためのキャリア教育〕
小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の進路指導・キャリア教育を知る、自分のキャリアタイプを知る
- 第7回(7/15)〔学外学修を計画する〕
iOPクォーターに向けた学外学修の計画
- 第8回(7/29)〔まとめ：キャリアプランニング〕
自らのキャリアの構想、試験

【授業外学修】

- (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 職業について役割や働き方を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

- (1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

隔週開講（第1クォーター開講第1週目から、第2クォーターまで隔週に開講されます）
外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

- A+：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9004	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	P(社会・英語・美術・技術・家庭・特支・養教)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育(基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員(ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私(P2)

授業の概要/Course Overview

社会・地域の持続的な発展に貢献できる職業人として主体的に生きるために、必要な法や社会制度について知るとともに、男女共同参画、グローバル化、ダイバーシティ等の視点から社会の実情およびワークライフバランス等の考え方を広く学び、倫理観や総合的判断力を身につけて、自らのキャリアデザインを可能にするための基盤を得る。

キーワード/Keyword(s)

働くことの意義、雇用の多様化、教員、ワークライフバランス、キャリアビジョン、キャリア教育、地域、iOP、学外活動、キャリアプランニング

到達目標/Learning Objectives

- ・職業人として主体的に生きるために必要な法や社会制度、現代社会の実情について理解している
- ・働くことの意義、多様な職業、ワークライフバランスについて理解している
- ・地域で教員として働くことの意義を理解している
- ・大学での学びを活かして卒業後の自らのキャリアについて考えることができる

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回(4/22)〔ガイダンス、社会人としての姿勢①〕
シラバスを用いたガイダンス、働くことの意義
- 第2回(5/13)〔社会人としての姿勢②〕
多様な職業、雇用の多様化、ワークライフバランス
- 第3回(5/27)〔働くことを知る〕
自分を知る：簡単な自己分析を実施する
- 第4回(6/10)〔地域の教育関係職業人を迎えてキャリアを考える①〕
教員の魅力、教員としての働き方とキャリアを考える(水戸市内小学校長、若手教員など)
- 第5回(6/24)〔地域の教育関係職業人を迎えてキャリアを考える②〕
地域(茨城県)で教員として働くことの意義、働き方改革(県教委など)
- 第6回(7/8)〔教えるためのキャリア教育〕
小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の進路指導・キャリア教育を知る、自分のキャリアタイプを知る
- 第7回(7/22)〔学外学修を計画する〕
iOPクォーターに向けた学外学修の計画
- 第8回(8/5)〔まとめ：キャリアプランニング〕
自らのキャリアの構想、試験

【授業外学修】

- (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 職業について役割や働き方を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

- (1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

隔週開講（第1クォーター開講第2週目から、第2クォーターまで隔週に開講されます）
外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

- A+：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話を聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9005	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	S (数学・物理学・地球)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	川村 貴子, 岡田 久美子				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私 (S1)

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義
- 第2回 【働くことを知る①】
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス
- 第3回 【働くことを知る②】
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン
- 第4回 【多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第5回 【多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第6回 【学外学修を計画する】
iOPクォーターに向けて学外学修を計画する
- 第7回 【キャリアプランニング①】
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想
- 第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】
自らのキャリアの構想, 試験

【授業外学修】

- (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。

(3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

(1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。

(2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

A+ : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9006	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	S (化学・生物・学際)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	川村 貴子, 岡田 久美子				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私 (S2)

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義
- 第2回 【働くことを知る①】
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス
- 第3回 【働くことを知る②】
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン
- 第4回 【多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第5回 【多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第6回 【学外学修を計画する】
iOPクォーターに向けて学外学修を計画する
- 第7回 【キャリアプランニング①】
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想
- 第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】
自らのキャリアの構想, 試験

【授業外学修】

- (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。

(3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

(1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。

(2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

A+ : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9007	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水5	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	T (機械・電気)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私 (T1)

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義
- 第2回 【働くことを知る①】
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス
- 第3回 【働くことを知る②】
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン
- 第4回 【多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第5回 【多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第6回 【学外学修を計画する】
iOPクォーターに向けて学外学修を計画する
- 第7回 【キャリアプランニング①】
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想
- 第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】
自らのキャリアの構想, 試験

【授業外学修】

- (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。

(3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

(1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。

(2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

A+ : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9008	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水5	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	T (物質・情報・都市)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私 (T2)

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義
- 第2回 【働くことを知る①】
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス
- 第3回 【働くことを知る②】
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン
- 第4回 【多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第5回 【多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第6回 【学外学修を計画する】
iOPクォーターに向けて学外学修を計画する
- 第7回 【キャリアプランニング①】
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想
- 第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】
自らのキャリアの構想, 試験

【授業外学修】

- (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。

(3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

(1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。

(2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

A+ : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9009	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	木2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	A	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	ライフデザイン				
担当教員（ローマ字表記）	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私 (A)

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身につけるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】

シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】

多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】

地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①】

※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②】

※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る

第6回 【学外学修を計画する】

iOPクォーターに向けて学外学修を計画する

第7回 【キャリアプランニング①】

大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】

自らのキャリアの構想, 試験

【授業外学修】

(1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます

(2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。

(3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

(1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。

(2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

外部から職業人を招く授業があります。

前期開講日から隔週開講を基本としますが、学部の他日程と調整の上、追ってお知らせいたします。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

A+ : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考

教科書：使用しない。適宜資料を配付する。

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

--

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。
--

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
--

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--

時間割コード	KB9010	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	集中	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	全学共通	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	ライフデザイン				
担当教員（ローマ字表記）	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私（LSPTA）

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義
- 第2回 【働くことを知る①】
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス
- 第3回 【働くことを知る②】
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン
- 第4回 【多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①】
※地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第5回 【多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②】
※地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第6回 【学外学修を計画する】
iOPクォーターに向けて学外学修を計画する
- 第7回 【キャリアプランニング①】
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想
- 第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】
自らのキャリアの構想, 試験

※ 職業人を招く講義に代えて企業研究や企業訪問となる場合があります。

【授業外学修】

- (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
 - (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
 - (3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
- 【アクティブラーニング】
- (1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
 - (2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

学部ごとに開講される「ライフデザイン—社会と私」を優先して履修する必要があります。
(個別に合理的な理由がある場合はこの限りではありません)

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

- A + : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
- D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

--

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。
--

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
--

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	受講条件等

時間割コード	KB0901	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水6	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	T(フレックス、Bコース)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2020年度前期 共通教育(基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員(ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

授業題目/Title

社会と私(T3)

授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

キーワード/Keyword(s)

職業観, iop, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材

到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付ける。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。学外学修の計画を立て、大学での学びを活かす。

授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

- 第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義
- 第2回 【働くことを知る①】
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス
- 第3回 【働くことを知る②】
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン
- 第4回 【多様な職業を知る①-地域の職業人を迎えてキャリアを考える①】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第5回 【多様な職業を知る②-地域の職業人を迎えてキャリアを考える②】
※学部専門に関連した地域職業人を招き、多様な職業を知る
- 第6回 【学外学修を計画する】
iOPクォーターに向けて学外学修を計画する
- 第7回 【キャリアプランニング①】
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想
- 第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】
自らのキャリアの構想, 試験

【授業外学修】

- (1) 職業人の講話に先立ち、事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。

(3) iOPについて主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

【アクティブラーニング】

(1) グループディスカッション等を通じて他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。

(2) ミニレポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

履修上の注意/Notes

外部から職業人を招く授業があります。

情報端末の活用

成績評価基準/Evaluation criteria

A+ : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及びミニレポート等）70%、期末試験30%を合算して総合評価します。

教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

参考書/Reference Book(s)

関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

アクティブ・ラーニング型科目

○

PBL科目

地域志向科目

○

使用言語

日本語のみ

実務経験のある教員による授業科目

「多様な職業を知る－地域の職業人を迎えてキャリアを考える」を授業内容に含む。学部専門に関連した地域職業人を招き、実務経験を有しているゲスト講師から、学生が直接話しを聞ける機会を設けている。

実践的教育から構成される授業科目

学外学修について主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供		受講条件等	
--------	--	-------	--